p と q はともに整数であるとする。2 次方程式 $x^2+px+q=0$ が実数解 lpha , eta を持 ち , 条件 $(|\alpha|-1)(|\beta|-1)\neq 0$ をみたしているとする。このとき , 数列 $\{a_n\}$ を $a_n = (\alpha^n - 1)(\beta^n - 1) \quad (n = 1, 2, \dots)$

によって定義する。以下の問いに答えよ。

- a_1 , a_2 , a_3 は整数であることを示せ。 (1)
- $(2) \qquad (|\alpha|-1)(|\beta|-1)>0 \ \text{のとき , 極限値} \lim_{n\to\infty}\left|\frac{a_{n+1}}{a_n}\right| \ \text{は整数であることを示せ}.$ $(3) \qquad \lim_{n\to\infty}\left|\frac{a_{n+1}}{a_n}\right|=\frac{1+\sqrt{5}}{2} \ \text{となるとき , } p \ \text{と } q \ \text{の値をすべて求めよ}. \ \text{ただし , } \sqrt{5} \ \text{が}$ 無理数であることは証明なしに用いてよい。